

= お知らせ =

「コンピュータ・システム診断結果シート」並びに「HV・PHV・EV向け推奨点検チェックシート」の活用について

(ユーザーへの点検結果の提示・説明等にご活用下さい)

1. コンピュータ・システム診断結果シート

近年の車両は、低燃費性能の追求や交通事故回避等のため、電子装置を多用して制御しており、スキャンツールを使用しなければ正確な状態を把握することが困難な装置が増加しております。


スキャンツールによる診断は、不具合の早期発見の観点からも、故障修理時のみではなく定期点検時等に継続的に実施することが好ましいと思われませんが、整備事業場において診断を実施する場合は、その必要性を自動車ユーザーに十分説明するとともに、診断結果を分かりやすい形で提示することが重要です。

コンピュータ・システム診断結果シートは、診断内容及び結果を分かりやすく提示するためのツールとして自動車ユーザーへの説明等にご活用ください。

①提供データ コンピュータ・システム診断結果シートについて (マニュアル) PDF

コンピュータ・システム診断結果シート PDF版

コンピュータ・システム診断結果シート Excel版



コンピュータ・システム診断結果

(スキャンツールによる読み取り結果)

お客様情報		お客様名	様	診断日	年 月 日
車両情報	車名(通称名)		車両型式	エンジン・モード型式	走行距離 km
	登録(届出)番号		車台番号	トランスミッション <input type="checkbox"/> A/T <input type="checkbox"/> C/VT <input type="checkbox"/> M/T	
お客様のご依頼内容					

システム	コード	故障コード	想定される故障・不具合内容
エンジン電子制御システム			
HV / PHV / EV 電子制御システム			
トランスミッション電子制御システム			
ブレーキ電子制御システム (ABS など)			
ステアリング電子制御システム			
エアバッグ作動システム			

事業場名、所在地、認証番号

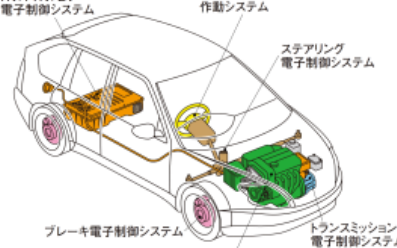
診断実施者の氏名

※不具合内容等により、スキャンツールによる故障コードの読み取り以外、※車種等により、コンピュータ・システム診断の対象外となるシステム (装置) が存在します。

自動車のコンピュータ・システムのご説明

(システム説明用)

システム配置図



警告灯マーク (電子制御システム) (一例)

エンジン警告灯 (黄色)	ブレーキ警告灯 (赤色)	ABS 警告灯 (黄色)	ステアリング警告灯 (赤色)	エアバッグ警告灯 (黄色)

警告灯には各装置の異常をドライバーに知らせる役割があり、これらの装置に不具合などが発生するとエンジン作動状態で点灯または点滅する為、そのような場合は速やかに整備工場に連絡し、点検などを受けてください。

また警告灯は点灯しているのが正常な為、エンジンスイッチを ON の状態で点灯を確認し、その後、エンジンを始動させて異常がないものは消灯するシステムとなります。

なおブレーキ警告灯については、パーキング・ブレーキ解除時に異常がない場合は、消灯するシステムとなります。

システム	説 明
エンジン電子制御システム	エンジンには、燃焼、燃費、安全、快適性を得るため数多くの電子装置が使用されています。それらの装置が故障すると各性能が維持できなくなり、突然のエンジン停止など重大な故障に陥る可能性があります。
HV / PHV / EV 電子制御システム	HV / PHV / EV 装置には、駆動力のアシストや駆動用バッテリーへの充電など高電圧装置を含む数多くの電子装置が使用されています。それらの装置が故障するとモータによるアシストまたは駆動ができなくなり、燃費の悪化や走行不能に陥る可能性があります。
トランスミッション電子制御システム	トランスミッションには、燃焼、燃費、安全、快適性を得るため数多くの電子装置が使用されています。それらの装置が故障すると各性能が維持できなくなり、突然の走行不能など重大な故障に陥る可能性があります。
ブレーキ電子制御システム (ABS など)	ブレーキの ABS 装置などには、急ブレーキ時や旋回時などにクルマの安定性を確保するため数多くの電子装置が使用されています。それらの装置が故障すると各性能が維持できなくなり、クルマの安全性や本来の性能を大きく損なわれる可能性があります。
ステアリング電子制御システム	ステアリング装置には、ハンドル操作力を最適にアシストするための電子装置が使用されています。それらの装置が故障するとハンドル操作力が偏重に重くなりクルマの進行方向を制御できなくなるなど、重大な事故に至る可能性があります。
エアバッグ作動システム	エアバッグ装置には、万一衝突事故などを起こした際に確実にエアバッグを作動させるための電子装置が使用されています。それらの装置が故障すると必要となった際にエアバッグが正常に作動しないなど、運転者や同乗者の人命に係わる事態に至る可能性があります。

※不具合内容等により、スキャンツールによる故障コードの読み取り以外、※車種等により、コンピュータ・システム診断の対象外となるシステム (装置) が存在します。

セーフティドライブ・チャレンジ123参加チーム募集について

本年度も無事故・無違反に5人1チームで挑戦する「セーフティドライブ・チャレンジ123」が開催されます。

支部チーム毎に参加しますので、皆様のチャレンジをお待ちしております。

- ◇実施期間 7月21日（木）～11月20日（日）の123日間
- ◇応募資格 運転免許証（国内免許）を持つ県内在住又は県内在勤者
- ◇申込方法 申込用紙を6月22日（水）までに各支部を通じて総務課までご提出下さい。
（参加料は本会で負担します）
- ◇問い合わせ 総務課（TEL 055-262-4422）まで

今年度の目標

携帯電話使用禁止



通行禁止違反

【平成27年度の参加結果】

〔全 体〕

参加チーム数 7,618チーム
内達成チーム数 6,314チーム 達成率 82.9%

〔振興会〕

参加チーム数 92チーム
（内達成チーム数 72チーム 達成率 78.3%）

違反は18件あり、**携帯電話使用（5件）、**
通行禁止違反（5件）、等でした。

いずれも日常の心掛けでなくすることが可能であり、この結果をチャレンジ目標として本年度も参加します。

商品引換券のご活用について

検査機器回数券(¥9,200)の購入時の
支部記念品として贈呈された
タンスや押し入れの中に眠っていませんか？



商工組合の商品が購入できますので、
積極的にご活用下さい。

買物が便利！

『富士山クリーン作戦2016』に参加してみませんか

青年部活動の一環として、今年も8月に下記により開催される標記イベントに参加します。
この事業は、共同活動、情報交換のできる場として毎年参加し、今回で8回目の参加となります。
なお、会員の参加も併せてお誘いしますので、参加希望者は、各支部青年部長までご連絡下さい。

1. 日 時 8月6日(土)
2. 集合時間 午前8時15分
3. 集合場所 富士北麓公園 モニュメント広場 (AMS旗が目印)
4. 駐 車 場 富士北麓公園 駐車場
5. 清掃場所 富士山五合目もしくは山中湖畔
6. 日 程
 - 8:20 AMS 山梨青年部出発式
 - 9:10 出発 大型バスにて
 - 10:00 清掃場所到着
 - 11:30 清掃活動終了
 - 11:45 バス乗車口に集合。
 - 12:30 全員集合後解散式
タスキ返却 解散



参加者募集！

第31回 親睦ゴルフ大会

◎と き 平成28年**7月16日（土）**

◎ところ カントリークラブ グリーンバレイ

（韮崎市穂坂町上今井1849）

◎主 催 （一社）山梨県自動車整備振興会

山梨県自動車整備商工組合

山梨県自動車整備労務改善協議会



◎ 参加料 1名 3,000円（賞品、パーティー代）

◎ フレー代 1名 9,500円（チャリティー金1,000円は別途）
（フレー代、昼食、消費税を含む）

◎ 参加対象者は、（一社）山梨県自動車整備振興会並びに山梨県自動車整備商工組合の会員、組員及びその従業員とします。

◎ 参加希望者は、ゴルフ実行委員へ**6月24日（金）**までにお申し込み下さい。

◎ スタート時間等は、ゴルフ実行委員を通じてお知らせします。

平成28年5月31日

自動車局

「不正改造車を排除する運動」強化月間（6月）が始まります

～特に違法マフラーの排除に向けた取組みを強化～

国土交通省では、6月を『不正改造車を排除する運動』の強化月間として、関係省庁、自動車関係団体等（別紙1）と連携し、街頭検査を集中的に実施するなど、騒音の原因となっている違法マフラー等悪質な不正改造車の排除に向けた取組みを強化します。

騒音等の環境悪化・道路交通の秩序を乱す要因となる違法マフラーの使用や、保安基準に不適合状態となる部品の取付けや取外し等の不正改造を行う自動車ユーザー・事業者がいます。このような不正改造の排除に向け、強化月間中は次の取組みを強化します。

1. 街頭検査の集中実施

二輪車を対象とした街頭検査など、強化月間中に街頭検査を全国で159回実施し、違法マフラー等悪質な不正改造車には整備命令を発令し、これに従わないときには車両の使用停止等を含む厳正な処分を行います。

また、不正改造等を行った者に対する報告徴収及び立入検査により、不正改造の抑止・早期発見と指導を行います。

2. 不正改造車の排除のための啓発等

不正改造防止の啓発を目的としたポスター（別紙2）及びチラシ（別紙3）のサービスエリアや整備工場等での掲示・配布、運輸支局による自動車整備士養成施設等への出前講座の実施や全国の乗合バス事業者（別紙4）の協力によるバス車両への広報横断幕の掲示等を行い、積極的な不正改造車の排除を呼びかけます。

特に、違法マフラーについては、使用の違法性の啓発を目的としたポスター（別紙5【表】）の掲示、チラシ（別紙5【裏】）を配布するなど、業界団体と連携を図りながらユーザーに対する啓発を行います。

3. 全国64カ所に「不正改造車・黒煙110番」の設置

引き続き各運輸支局等に相談窓口として「不正改造車・黒煙110番」（別紙6）を設置し、寄せられた情報をもとに、不正改造車ユーザーに対して、警告ハガキを送付し、不正改造の改修及びその結果の報告を求めます。

【問い合わせ先】（運動全般に関すること）自動車局 整備課 平川・鈴木
TEL:03-5253-8111（代表）（内線:42426）・03-5253-8600（直通）
（違法マフラー・黒煙110番に関すること）環境政策課 中里・後藤
TEL:03-5253-8111（代表）（内線:42532）・03-5253-8604（直通）
FAX:03-5253-1639

※街頭検査等の具体的な実施計画については、各地方運輸局にお問い合わせください。

6月13日(月)より、3コース
(大・小兼用コース)の工事(老
朽更新)を行います。

工事期間:6月13日(月)~9月30日(金)予定

ご注意ください

3コース工事期間中については、以下のとおり、
4コース及び5コースにおいても、検査を実施いた
します。

1. 大型トラック・バス等については、一度、4コー
スに並んでいただき、外観検査後、5コースへ誘
導いたしますので、5コースへは直接並ばないで
ください。

2. オートバイについては、2コースに並んでいた
だきます。

3. 小型車については、従前のおり2コース・4
コースにおいて検査を実施いたします。

関東検査部 山梨事務所長

車検・点検案内はがき「お楽しみくじ」５月分当選発表

事業場	認証	支部	事業場	認証	支部
三友自動車工業（有）	15	甲府南	（有）花輪	331	市川
（有）アユザワ自動車	127	甲府南	カーショップ昭和	1277	市川
神戸自動車整備工場	793	甲府南	中富自動車整備工場	682	南巨摩北
（有）塩部モータース	189	甲府北	オートショップ渡辺	1197	南巨摩北
青木自動車商会	407	甲府北	小林自動車工業	789	東八
東洋モータース	972	甲府北	小澤自動車工業	931	東八
大泉自動車整備工場	951	峡北	長田自動車整備工場	941	東八
（有）興石自動車工業	665	韮崎	成沢自動車	1058	東八
山本自動車整備工場	699	韮崎	根津自動車工業（株）	548	日下部
ヤザキオート	1151	韮崎	福田オート	447	塩山
新津モータース	413	南アルプス南	後藤モータース	509	塩山
（有）山口自動車	115	南アルプス北	塩山オートサービス	550	塩山
前沢自動車工業	749	南アルプス北	羽中田自動車工場	162	岳麓
八田自動車整備工場	760	南アルプス北	東信自動車整備工場	314	岳麓
清水モータース	858	南アルプス北	高部自動車整備工場	805	都留

【訃 報】

（上野原支部 ８－８０７）
 島田自動車工業（株）
 代表者 有賀 征夫 様
 ご母堂 有賀 千代 様（９８歳）
 ５月１８日ご逝去